



- ◆あそび・まなび・たべる
- ◆老壮若が出会い、遊び・子育て・学習を支援。
- ◆近所に子ども食堂を！

すくすく通信 第7号  
2019年9月30日発行  
発行：一般社団法人すくすく広場  
代表：坂本佳代子  
事務局・発行所  
〒347-0031 加須市南町7-67 戸恒方  
Email [tozune@outlook.jp](mailto:tozune@outlook.jp)  
<http://k-sukusuku-hiroba.org/>

### 3年目のすくすく広場

2016年11月、「この町にも子ども食堂を作ろう」と、一般社団法人すくすく広場が発足しました。この法人は、「子どもの健やかな育ちを守り進めていくとともに、保護者や関係者の養育についての支援も併せて行い、地域コミュニティの中で安心して暮らせる基盤づくりに寄与する」ことを目的（定款第3条）としています。

それから丸2年あまりが経ちました。2018年度は一言で言い表すと、地域の中で本法人の認知が高まり、お陰様で地域内外の団体との関係が築かれてきた時といえるでしょう。そのことで本法人は新たな委員会として「交流委員会」を設置するまでになりました。

法人の内部の動きとしては、「すくすくサロン」の定着を挙げなくてはなりません。すくすくサロンはどの委員会にも所属せずに、月に1回開催しています。各委員会・活動の振り返りや、そこでの課題を調整したり、相談したりしています。更に、ミニ研修会も実施し、原則として会員相互の学び合いを重視しています。それぞれの会員が得意としていること、専門分野等々について話題提供をしてもらい、それをもとに懇談をする形が出来上がってきているのです。このサロン活動によって、会員の連携が

強まるとともに、新たなアイデアが出されたり、重要な視点に気づいたりすることが実現出来ています。

法人の活動は委員会によって実施される位置づけとしています。それぞれの委員会が主体的に法人内での役割を担い、活動をしています。遊び支援委員会や学習支援委員会は子ども食堂委員会と協力し合って、各会の活動を実施しています。お互いの主たる役割を持ちながら協力し合って活動を行う事で、補完し合う力が強化され、同時にバランスを取った活動になっていくのです。

今期には、本法人が関わり、協力及び、必要に応じて支援もしてきた複数の地域団体が、子ども食堂を開設し、またはその準備の段階に至りました。地域住民との交流によって、子ども食堂が身近な地域の力で出来てきたのです。一般社団法人すくすく広場は、地域力を活性化する支援も担っているのだと思います。丸2年経って、私達の個性が見えてきたところだと考えています。

2019年5月26日第4回総会に向けて  
理事長 坂本佳代子

## 現在の主な活動

### ①すくすくのあそびひろば

遊び支援委員会（赤嶺菊江委員長、スタッフ12名）  
子ども食堂委員会（鈴木幸枝委員長、スタッフ11名）  
月1回のペースで日曜10:30~14:00に不動岡公民館、三俣公民館、愛泉寮、羽生の杜等で開催。毎回50名余の親子とスタッフ20名程が参加しています。「丸ちゃんのかがくのどびら」や赤嶺さんの「童話・ふれあい体操」の他、充実した屋内・屋外の遊びを展開しています。



(2019/7/22 小中高生夏休み集中勉強会)

## ②ミラコバト事業

子育て支援委員会（金谷京子委員長）

双葉からの避難家族を支援する事業を、上尾市シラコバト団地で継続しています。聖学院大学との共催です。

## ③小中高生勉強会（軽食付き無料塾）

学習支援委員会（石塚委員長、スタッフ9名）

毎週木曜日17時～19時に市民プラザかぞ5階の談話室。参加者が20名をこえ、スタッフの手が足りないほどの盛況です。8月には中学生の熱心な要望に応え、午前中3時間の個別授業を6日間実施しました。

## ④愛泉寮との交流

児童養護施設愛泉寮とは、あそびひろばを年2回共催してスタッフ間で経験を交流するほか、柳澤和義さんをリーダーに6名が毎週1回、学習支援に通っています。また、金子龍一さんをリーダーに、土曜の夕食後に子どもたちと紙飛行機などを制作するKAZO SKY FRIENDSが月1回の楽しい活動を続けています。



## ⑤ホームページの管理と再構成

広報委員会（丸山綱男委員長、スタッフ3名）

HPの管理・更新の他、今年はHPを再構成して、よりわかりやすく、探しやすい画面にしようと、庭山正幸委員を中心に取り組んでいます。紙媒体の「すくすく通信」は年2回発行です。

## ⑥講演会の開催と、小研修の積み重ね

研修委員会（関口一夫委員長、スタッフ3名）

- ・2月10日パストラルかぞで講師；永遠瑠マリールイズさん「大切なもの 命・平和・教育 - 子どもたちの未来のために」～ルワンダの悲劇から学んだこと～
- ・5月26日不動岡公民館で講師；愛澤隆一さん「受け止めて 小さなさけび 受け止めて一子どもの虐

待対策と、児童相談所および地域の役割」

一の2回を開催し、深い感銘と、取り組んでゆく勇気を頂くことが出来ました。この2回の講演記録をお読みにになりたい会員の方は、事務局にご連絡ください。

小研修会は、毎月1回、月曜日に開くすくすくサロンで行っています。毎回メンバーが交代して、自分の追い求めて来たテーマを披露し、問題意識を共有するようにしています。なおこの、すくすくサロンは会員が自由に参加して、会の具体的な運営についての相談をする場でもあります。

## ⑦地域での連携・交流

交流委員会（杉沢正子委員長、スタッフ2名）

### ⑦共に歩む地域子ども食堂

加須地区南町に「つくしの家」が出来て1年9か月、とても柔らかな楽しい雰囲気着実に継続しています。また、羽生市の「羽生の杜」さんも、1月から「みんなの食堂」を始め、子どもと親、高齢者が自然に交わる居場所を目指して歩みを進めています。

18年6月、市内にスタートした「子ども食堂応援隊」は、県や市、社協、NPOのセカンドハーベストジャパン、地域の篤志家（農家、商店など）と実に見事な連携のもと、2ヵ月に1度ずつ、フードパントリーを実施して、すでに60家族を超すひとり親家庭などの利用者に楽しみな1日をプレゼントしています。さらに、集まったボランティアの方々の積極的な提案で、バーベキューや流しそうめんの会を開いたり、地域毎に親たちが寄り合えるお茶のみ会を定期的に開く準備も進めています。この活動に私たちも大いに学びながら、加須の地で一緒に歩いていこうと考えています。

こうした中、すくすく広場として、より以上に地域に密着した小さな子ども食堂をあちこちに作ることはできないかを考えるようになって来て、働きかけを進めています。県営北小浜団地では、この夏から具体的な動きが始まっています。

### ⑧ネットワークとの連携、各団体からの補助

埼玉県子ども食堂ネットワーク（本間香代表）には、18年から加入し、保険に加入出来たほか、折々に貴重な食材の提供を受けたりして来ましたが、現在では加須が、県北方面で子ども食堂の運動を進める拠点としての役割を期待されるようになり、戸恒が代表して、

こどもの居場所づくりマイスターの役目（県のアドバイザーを兼任）を引き受けることになりました。

今後、県北で子ども食堂を始めたいと希望する方々の依頼を受けて、お手伝いをするようになります。

また、この間にすくすく広場が果たしてきた役割が各方面に認知され、19年度には、加須市の地域市民活動支援補助金（続けようコース2年目）、麒麟財団の子ども応援基金、埼玉県遊技業協同組合の子供の居場所づくり支援金などを受けることになりました。また、地元のパン屋さんや、畜産会社さんからの貴重な食品提供、連合埼玉の埼玉フードネットワークの斡旋でわくわく広場さん（菖蒲のモラージュ内の食品店）との直接のルートも作れました。

お米や野菜、調味料、絵本など、これまでにご協力いただいた方々のお名前をご紹介します、お礼申し上げます。

また、会員の丸山綱男さん、鈴木幸枝さんは自宅農園で野菜を育て、毎回子どもたちが食べる光景を楽しみにしておられます。



### ⑦地域の方々からの食材寄付等のご支援

高橋美恵子様（駒場）  
伊東幹子様（花崎）  
新井正江様（飯積）  
野中よしこ様（柳生）  
西浦美根子様（大門町）  
江原富美恵様（大門町）  
松村有子様（志多見）  
船岡光代様（花崎）  
山崎瑞枝様（駒場）  
久保島禎子様（芋茎）新婦人の会加須支部  
野本柳子様（水深）  
川辺よしのぶ様（久喜市本町）  
加藤静代様（花崎）  
松本雅広様（礼羽）  
斎藤敦子様（麦倉）  
埼玉県遊技場景品卸商組合様  
エミュウ ベーカーリー様  
田口和寿様 有限会社加須畜産  
わくわく広場様（モラージュ内食品店）  
埼玉県遊技業協同組合様（食材・資金・衛生材）  
埼玉県子ども食堂ネットワーク様（食器セット・食材他）  
麒麟財団様（麒麟地域の力応援基金）  
加須 子ども食堂応援隊様（食材・文房具）

### 当面の予定

#### ①すくすくのあそびひろば

10月27日（日）10:30～14:00 羽生の杜  
11月24日（日）同 不動岡公民館

#### ②小中高生勉強会

毎週木曜日 17:00～19:00  
市民プラザかぞ5F青年センター談話室

#### ③すくすくサロン

会員間の交流、小研修。（訪問歓迎）

月1回月曜日 17:00～19:00  
市民プラザかぞ5F青年センター談話室

※参加希望の方、ボランティア希望の方は

☎090-2411-8598 とづね迄お電話ください。

※すくすく広場ホームページ；毎月更新。最新の活動の様子、これまでの経過、記録、講演会記録など、ご覧いただけます。

[k-sukusuku-hiroba.org](http://k-sukusuku-hiroba.org)



みんなで食べるおひるごはんを大切にしています。



左上から；童話タイム、丸ちゃんのかがくのとびら、しんぶんしたいふう、羽生の杜たんけん、木立の中で、ボールハウス。下；のどかなじかん。 撮影；庭山正幸



**あそびのなかに  
たくさんの  
まなびが  
かくされている**